

淵江高等学校 令和5年度 教科（情報） 科目（社会と情報） 年間授業計画

教 科： 情報 科 目： 社会と情報 単位数： 2単位

対象学年組： 第3学年必修選択（A組～E組）

教科担当者： 船越

使用教科書：（ 「新・見てわかる社会と情報」 日本文理出版 ）

使用教材：（ ）

	指導内容	科目社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	<p>情報セキュリティ</p> <p>授業目標の提示</p> <p>文字入力練習</p>	<p>ネットワークにおける個人ユーザーでログインする必要性とその留意点</p> <p>パソコンスピード認定試験 3級以上 文書デザイン検定 2級以上 情報処理技能検定 3級以上</p> <p>パソコンスピード認定を授業のはじめ10分間に実施する。 年間20回の実施を目標とする。 入力速度の向上を目指し、検定3級合格レベルを目指す。</p>	<p>知識・理解、 技能、思考・判断・表現、関心・意欲・態度を総合的に評価する。</p> <p>平常点 ○実習への教材準備や時間中の私語なく集中して取り組んでいるかという観点 ○出席点の観点（欠席遅刻） ○指示を聞いて着実にこなすという観点</p> <p><u>考查点、課題点</u> ○実習については、単元が終るごとにパソコンを使って行う。 ○授業内容（基本）を理解実践できるかどうかを確かめるという観点で行う。 ○座学については、小テスト形式で授業時間内で行う。</p>	6

	指導内容	科目社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	<p>文字入力の基本操作</p> <p>文書処理ソフトについて指導する。</p>	<p>タイピングの速度練習を定期的に行い、パソコンスピード認定3級以上を目標とする。</p> <p>情報処理技能検定（表計算）演習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・端数処理関数 ・RANK関数 ・日付表示 ・IF関数の入れ子 ・並べ替え ・VLOOKUP関数 ・論理演算子（AND・OR） ・グラフの作成 ・セルの文字列化 	<p>知識・理解、技能、思考・判断・表現、関心・意欲・態度を総合的に評価する。</p> <p>平常点</p> <ul style="list-style-type: none"> ○実習への教材準備や時間中の私語なく集中して取り組んでいるかという観点 ○出席点の観点（欠席遅刻） ○指示を聞いて着実にこなすという観点 <p><u>考查点、課題点</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○実習については、単元が終るごとにパソコンを使って行う。 ○授業内容（基本）を理解実践できるかどうかを確かめるという観点で行う。 ○座学については、小テスト形式で授業時間内で行う。 	6

	指導内容	科目社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	<p>文字入力の基本操作</p> <p>表計算ソフトについて指導する</p>	<p>タイピングの速度練習を定期的に行い、パソコンスピード認定3級以上を目標とする。</p> <p>情報処理技能検定（表計算）演習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・端数処理関数 ・RANK関数 ・日付表示 ・IF関数の入れ子 ・並べ替え ・VLOOKUP関数 ・論理演算子（AND・OR） ・グラフの作成 ・セルの文字列化 	<p>知識・理解、技能、思考・判断・表現、関心・意欲・態度を総合的に評価する。</p> <p>平常点</p> <ul style="list-style-type: none"> ○実習への教材準備や時間中の私語なく集中して取り組んでいるかという観点 ○出席点の観点（欠席遅刻） ○指示を聞いて着実にこなすという観点 <p><u>考查点、課題点</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○実習については、単元が終るごとにパソコンを使って行う。 ○授業内容（基本）を理解実践できるかどうかを確かめるという観点で行う。 ○座学については、小テスト形式で授業時間内で行う。 	8

	指導内容	科目社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	文字入力の基本操作	タイピングの速度練習を定期的に行い、パソコンスピード認定3級以上を目標とする。	<p>知識・理解、技能、思考・判断・表現、関心・意欲・態度を総合的に評価する。</p> <p>平常点 ○実習への教材準備や時間中の私語なく集中して取り組んでいるかという観点 ○出席点の観点（欠席遅刻） ○指示を聞いて着実にこなすという観点</p> <p><u>考查点、課題点</u> ○実習については、単元が終るごとにパソコンを使って行う。 ○授業内容（基本）を理解実践できるかどうかを確かめるという観点で行う。 ○座学については、小テスト形式で授業時間内で行う。</p>	4

8月	指導内容	科目社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

	指導内容	科目社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	<p>文字入力の基本操作</p> <p>文書作成の基本について指導する</p>	<p>タイピングの速度練習を定期的に行い、パソコンスピード認定3級以上を目標とする。</p> <p>文書デザイン検定演習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文字のルビ ・均等割り付け ・画像の挿入、配置 ・図形描画、文字挿入（縦書き） ・図形の加工（線種、塗りつぶし等） ・表の加工（線種、セルの結合、網掛け等） 	<p>知識・理解、技能、思考・判断・表現、関心・意欲・態度を総合的に評価する。</p> <p>平常点</p> <ul style="list-style-type: none"> ○実習への教材準備や時間中の私語なく集中して取り組んでいるかという観点 ○出席点の観点（欠席遅刻） ○指示を聞いて着実にこなすという観点 <p><u>考查点、課題点</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○実習については、単元が終るごとにパソコンを使って行う。 ○授業内容（基本）を理解実践できるかどうかを確かめるという観点で行う。 ○座学については、小テスト形式で授業時間内で行う。 	7

	指導内容	科目社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	<p>文字入力の基本操作</p> <p>プレゼンテーションソフトの基本について指導する</p>	<p>タイピングの速度練習を定期的に行い、パソコンスピード認定3級以上を目標とする。</p> <p>プレゼンテーション作成検定演習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数スライドの共通設定 ・画像の挿入・配置 ・図形描画（吹き出し、ブロック矢印） ・図形の加工（立体、影付き等） ・表（セル結合、塗りつぶし等） ・アニメーション（基本から応用まで） ・グラフの作成 ・画面の切り替え 	<p>知識・理解、技能、思考・判断・表現、関心・意欲・態度を総合的に評価する。</p> <p>平常点</p> <ul style="list-style-type: none"> ○実習への教材準備や時間中の私語なく集中して取り組んでいるかという観点 ○出席点の観点（欠席遅刻） ○指示を聞いて着実にこなすという観点 <p><u>考查点、課題点</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○実習については、単元が終るごとにパソコンを使って行う。 ○授業内容（基本）を理解実践できるかどうかを確かめるという観点で行う。 ○座学については、小テスト形式で授業時間内で行う。 	8

	指導内容	科目社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	文字入力の基本操作 文書処理ソフト、表計算ソフト、プレゼンテーションソフトについて復習	タイピングの速度練習を定期的に行い、パソコンスピード認定3級以上を目標とする。 日本語ワープロ検定演習 ・前付け（文書番号・発信日付・受信者名・発信者名） ・本文（件名・頭語・前文・主文・結語・別記） それぞれの文の中の配置について ・インデント ・配置 ・均等割り付け ・切り取り線の作り方 ・表の作成の基本 ・タブの使い方	知識・理解、技能、思考・判断・表現、関心・意欲・態度を総合的に評価する。 平常点 ○実習への教材準備や時間中の私語なく集中して取り組んでいるかという観点 ○出席点の観点（欠席遅刻） ○指示を聞いて着実にこなすという観点 <u>考查点、課題点</u> ○実習については、単元が終るごとにパソコンを使って行う。 ○授業内容（基本）を理解実践できるかどうかを確かめるという観点で行う。 ○座学については、小テスト形式で授業時間内で行う。	8

	指導内容	科目社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	<p>文字入力の基本操作</p> <p>文書処理ソフト、表計算ソフト、プレゼンテーションソフトについて復習</p>	<p>タイピングの速度練習を定期的に行い、パソコンスピード認定3級以上を目標とする。</p> <p>繰り返しの2回目の演習を行うことで知識の定着を図る</p>	<p>知識・理解、技能、思考・判断・表現、関心・意欲・態度を総合的に評価する。</p> <p>平常点</p> <ul style="list-style-type: none"> ○実習への教材準備や時間中の私語なく集中して取り組んでいるかという観点 ○出席点の観点（欠席遅刻） ○指示を聞いて着実にこなすという観点 <p><u>考查点、課題点</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○実習については、単元が終るごとにパソコンを使って行う。 ○授業内容（基本）を理解実践できるかどうかを確かめるという観点で行う。 ○座学については、小テスト形式で授業時間内で行う。 	5

	指導内容	科目社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	検定問題にチャレンジ 確認テスト	最終課題 8時間の時間限定で、最終課題に取り組ませる。 タイピング速度	知識・理解、技能、思考・判断・表現、関心・意欲・態度を総合的に評価する。 平常点 ○実習への教材準備や時間中の私語なく集中して取り組んでいるかという観点 ○出席点の観点（欠席遅刻） ○指示を聞いて着実にこなすという観点 <u>考查点、課題点</u> ○実習については、単元が終るごとにパソコンを使って行う。 ○授業内容（基本）を理解実践できるかどうかを確かめるという観点で行う。 ○座学については、小テスト形式で授業時間内で行う。	7

2月	指導内容	科目社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数

3月	指導内容	科目社会と情報の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数